

企業価値向上と投資家との対話

入場無料**日 時****2025年10月29日(水)****18:30~20:00** (開場・受付開始 18:00)**会 場****一橋講堂**千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内
神保町駅 (A8・A9 出口) 徒歩4分/竹橋駅 (1b 出口) 徒歩4分

企業価値向上のために、どのような取り組みが必要になるのか。資本コストや株価を意識した経営を実践するために、ROICを導入する企業が増えつつある。今回の公開セミナーでは、資本コストや株価を意識した経営、ROICやWACCの導入、そして企業価値向上について考えます。

プログラム**第1部 18:30~19:00**

ご挨拶

基調講演

本多 俊毅**Toby Rodes**一橋大学大学院経営管理研究科 教授
金融戦略・経営財務プログラム ディレクター
Kaname Capital, L.P. 共同創業者
テーマ：建設的対話と、対話の限界

(10分休憩)

第2部 19:10~20:00

パネルディスカッション

テーマ：「企業価値向上と投資家との対話」



モデレーター

岡田 光株式会社 KPMG FAS
代表取締役パートナー

基調講演

パネリスト

Toby RodesKaname Capital, L.P.
共同創業者

パネリスト

長澤 秀治ダイハツインフィニアース 株式会社
執行役員
経営企画室特命担当

パネリスト

澄川 徹株式会社 KPMG FAS
代表取締役パートナー

パネリスト

野間 幹晴一橋大学大学院
経営管理研究科 教授**お申込み**

御参加には、事前のお申込みが必要です。下記のウェブサイトまたは、右記のQRコードよりお申し込みください。

一橋大学 金融戦略



お申込みフォームQRコード →



主催：一橋大学大学院経営管理研究科 金融戦略・経営財務プログラム

後援：一橋大学大学院フintek研究フォーラム

岡田 光

株式会社 KPMG FAS 代表取締役パートナー
KPMGジャパンおよびASPAC地域 ディールアドバイザー業務統括パートナー

米アンドリュース大学経営学部卒業、米国公認会計士試験合格（92年）。1995年よりコーポレートファイナンス業務に従事。M&A案件におけるフィナンシャル・アドバイザーとして、ディールの開発と実行支援、企業価値評価、ストラクチャリング等の業務において数多くの案件関与実績を有する。1995年以前は、KPMG ニューヨーク事務所にて米国企業ならびに日本企業の監査業務、コンサルティング業務を担当。現在は、案件業務の担当に加え、株式会社 KPMG FAS の代表ならびにKPMGジャパンおよびASPAC地域のディールアドバイザー業務統括パートナーを務める。『M&Aがわかる』（日経文庫）など著書多数。

Toby Rodes

Kaname Capital, L.P. 共同創業者

ドレスナー・クラインオート・ベンソン及び日興ソロモン・スミス・バーニーの東京オフィスにて日本株のリサーチを担当。米ボストンのグランサム・マヨ・バン・オッタールー（GMO）に参画。同社では大型株ファンド及び中小型株ファンド合わせて約40億ドルの日本株ポートフォリオを運用。2018年より自己資金及び顧客資金を運用するためKaname Capitalを設立。「不言実行」をスローガンに掲げ、経営陣及びその監督にあたる取締役会にしかるべき行動を求める投資を行っている。ロータリー財団奨学生として国際基督教大学及び慶應義塾大学に留学（在学中は漕艇部に所属）。ハーバード大学ケネディ行政大学院修士（MPA）。現在はニューイングランドを拠点とし、ボストン日本協会のボードメンバーを務めるが、年の約半分は日本で過ごす。

長澤 秀治

ダイハツインフィニアス株式会社 執行役員 経営企画室特命担当

2018年ダイハツディーゼル入社。2021年より経営企画室にて中長期ビジョンの策定及び株式市場との対話（IR）の担当。2022年現在の中長期ビジョンの策定推進および2023年より資本コストを意識した経営、市場対話を推進。また風土改革など社内改革に従事。以前は三洋電機中央研究所(1984年)にて半導体の研究開発。2008年以降 三洋電機取締役常務執行役員経営企画本部長としてパナソニックとの統合における三洋電機側の実務責任者として統合実務の推進および事業再編に従事。大阪市立大学工学部卒業 立命館大学大学院経営学修士。

澄川 徹

株式会社 KPMG FAS 代表取締役パートナー

1992年に一橋大学経済学部を卒業後、日本の大手商業銀行および米国系投資銀行の投資銀行部門に在籍、主に企業再生・買収ファイナンスにおけるクレジット・リサーチ業務、M&Aアドバイザー業務、ファイナンス業務を担当。2009年にKPMG FASに入社、コーポレートファイナンス部門においてM&Aアドバイザー業務、バリュエーション業務、財務モデル関連業務、資金調達アドバイザー業務等に従事、金融・総合商社等のセクターを担当。現在は、KPMG FASの共同代表としてクライアントへの営業活動およびサービス提供全体を統括するとともに、コーポレートファイナンス部門の責任者を兼任。

野間 幹晴

一橋大学大学院 経営管理研究科 教授

博士（商学・一橋大学）。横浜市立大学を経て現職。2010～2011年コロンビア大学ビジネススクール・フルブライト研究員。現在、金融庁金融研究センター特別研究員。『退職給付に係る負債と企業行動ー内部負債の実証分析』（中央経済社、2020年）、『業績予想の実証分析：企業行動とアナリストを中心に』（中央経済社、2024年）、『二項動態経営 共通善に向かう集合知創造』（日経BP、近刊）、『コーポレートファイナンス入門』（共立出版、2005年）など著書多数。

参加にあたっての注意事項

- 受付にてお申込者のお名前をお伺いいたします。
- 投影資料の配布は行いません。
- 当日は、係が誘導する席へご着席ください。
- 次の行為はお控え下さい。
 - ・本セミナーの録音、録画、撮影、その他の複製行為
 - ・本セミナーの全部または一部を第三者に提供する行為
- 定員に達し次第、申込を締め切らせていただきます。
- プログラム内容が変更になる場合もあります。
- 本セミナーは、対面のみでの開催です。オンライン配信の予定はありません。

お問い合わせ

一橋大学大学院経営管理研究科 金融戦略・経営財務プログラム
E-mail : seminar_hubfs@hub.hit-u.ac.jp

一橋講堂 アクセス



【一橋大学一橋講堂】〒101-8439
東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内
東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線 神保町駅
（A8・A9 出口）徒歩4分
東京メトロ東西線 竹橋駅（1b 出口）徒歩4分